

水稻の適期収穫等について

1 適期収穫の徹底

今後もかなりの高温推移が予想されていますので、刈り遅れとならないよう早めにほ場を巡回し、籾黄化率を見定め、80%になったらすみやかに刈り取りを開始し、85%になるまでに終了して下さい。

2 収穫3日前までの飽水管理

登熟向上を図るため、以下の点に留意し、間断通水(3~4日おきに通水)による飽水管理を刈り取り3日前まで行って下さい。

- (1) 高温時の長期湛水は、根の機能低下を助長するので行わない。
- (2) 強風やフェーン現象が予想される場合は、あらかじめ入水し、稲体の活力低下を防止する。
- (3) 農業用水の利用については、集落や地域単位で、限られた水源の計画的利用に努める。

3 適正な乾燥調製作業

胴割粒や過乾燥米の発生を防ぐため、運転時の気温や湿度に応じた適正な温度設定や送風乾燥などにより、乾燥速度が速くなりすぎないように注意してください。